(C) On the management and operation of the system, measures to save energy, save space and save labor (reduction of TCO) should be taken.
(D) The supplier should maintain the system to offer the prompt support and maintenance for the entire system and stable operation should be possible.
(5) Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　10 August, 2022
(6) Contact point for the notice : Itoh Shingo, Financial Management Department, Accounting Division, University of Yamanashi, 4―4―37 Takeda Kofu-city Yamanashi 400―8510 Japan, TEL 055―220―8711

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和４年７月11日
国立大学法人岡山大学長　槇野　博史
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　33
○第１号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　高精度放射線治療システム　１式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　令和４年度第４・四半期以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
Ａ　強度変調放射線治療（ＩＭＲＴ）、定位放射線治療（ＳＲＴ）、体幹部定位放射線治療（ＳＢＲＴ）、画像誘導放射線治療（ＩＧＲＴ）、体表面画像誘導放射線治療（ＳＧＲＴ）による高精度放射線治療が可能であること。
Ｂ　４次元放射線治療による高精度放射線治療が可能であること。
Ｃ　あらゆる高精度放射線治療に対応する患者固定具及び補助具を備えること。
Ｄ　様々な高精度放射線治療が効率良く計画可能な放射線治療計画装置を備えること。
Ｅ　様々なモダリティの画像レジストレーション、スムーズな放射線治療計画レビュー、コンツーリング支援などの機能を有する放射線治療計画支援システムを備えること。
Ｆ　高精度放射線治療計画に対応可能なＣＴ装置を備えること。
Ｇ　院内既存の病院情報システム（ＨＩＳ）、放射線情報システム（ＲＩＳ）、医療用画像管理システム（ＰＡＣＳ）に互いに接続可能な放射線治療マネジメントシステムを備えること。
Ｈ　高精度放射線治療に必要な品質保証及び品質管理が実施可能な機器を備えること。
Ｉ　遠隔放射線治療計画に必要なシステムを備えること。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和４年８月26日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒700―8558　岡山市北区鹿田町２―５―１　岡山大学病院経営・管理課調達グループ政府調達担当　中本　　誠　電話086―235―7540
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和４年７月11日から令和４年８月26日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和４年７月13日９時30分
⑵　開催場所　岡山大学医学部管理棟小会議室
５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : High-Precise Radiation Therapy System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system must have the capability to perform Intensity-Modulated Radiation Therapy (IMRT), Stereotactic Radiation Therapy (SRT), Stereotactic-Body Radiation Therapy (SBRT), Image-Guided Radiation Therapy (IGRT) and Surface Guided Radiation Therapy (SGRT).
B　The system must have the capability to perform high-precision 4-dimentional radiotherapy.
C　The system must have various kind of accessories and fixture device to perform high-precision radiotherapy.
D　The system must have radiation treatment planning system that create highly accurate radiation treatment plan quickly and efficiently.
E　The system must be equipped with a radiation therapy plan support system capable of image registration of various modality, smooth radiation therapy plan review, and support for contouring.
F　The system must have a CT device that can handle various high-precise radiation therapy plans.
G　The system must be connected to the network of hospital information system (HIS), radiology information system (RIS) and picture archiving and communication system (PACS), and can exchange their data each other.
H　The system must have equipment capable of quality assurance and quality control for high-precise radiation therapy.
I　The system needs to have features for remote radiation therapy planning.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　26 August, 2022
⑹　Contact point for the notice : NAKAMOTO Makoto, Procurement Section, Management Division, Okayama University Hospital, 2―5―1 Shikata-cho Kita-ku Okayama-shi 700―8558 Japan, TEL 086―235―7540

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和４年７月11日
国立大学法人香川大学長　筧　　善行
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　37
○第１号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　香川大学情報メディアセンターネットワークシステム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　令和５年度９月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
本学では、キャンパスネットワークを活用し、学術研究、専門教育、大学運営、地域貢献のための各種通信サービスを提供してきた。新規導入のネットワークでも同様のサービスをより高度にかつ高い信頼性（含むセキュリティ対策）を持たせて提供する必要があり、高速な情報通信を用いて、安定性、拡張性、先進性を有する情報ネットワーク環境を提供することが必須である。本ネットワークは、デジタルＯＮＥ戦略にもとづき、次期香川大学情報メディアセンターコンピュータシステムをはじめ、各種システムを有機的に結びつけ、利活用において相乗効果を持たせることが不可欠の条件となる。本学は４キャンパスからなり、これらを効率よく結びつけるため、次期香川大学情報メディアセンターコンピュータシステムで導入が予定されているデータセンターを基幹としたネットワーク構成を計画している。本ネットワークは、
Ａ　データセンター・キャンパス間接続装置
Ｂ　階層構造のキャンパス内スイッチ群
Ｃ　附属施設用接続装置
Ｄ　セキュリティ対策を完備するインターネットバックボーン用接続装置
Ｅ　各種サーバ群より構成され、以下の要件を満たすこと。
ａ　増大し続けるネットワーク関連業務に十分に対処できるネットワーク環境を提供し、その関連業務の一部を外部で行う等、必要な運用支援を行うこと。
ｂ　次期香川大学情報メディアセンターコンピュータシステムや各学内システムとの有機的な連携が図られること。
ｃ　従来の出口対策だけでなく、多要素認証を中心とした人による認証、内部対策まで配慮されたネットワーク・セキュリティが提供されること。